

# 平成26年度

## 第2回中央区環境行動計画推進委員会

日 時 平成27年1月28日（水）14:00～15:55

場 所 中央区立環境情報センター研修室2

### 【議事の概要】

#### 議題（1） 中央区環境行動計画事業等の推進状況

##### 「GPS 端末機による古紙持ち去り行為の撲滅対策」

##### 委員からの意見等

- 1 条例による罰則はあるか。
- 2 持ち去りによる損害はどの程度か。
- 3 直納問屋組合以外の場所に持ち込まれることはあるか。
- 4 経済的効果は見込めるか。
- 5 全ての持ち去りルートが特定できるのか。
- 6 持ち去り実態と事業の実施効果を整理しておいてほしい。

##### 区の回答

- 1 区の指導・命令に従わなければ、氏名を公表する規定がある。
- 2 都内で十数億円に上ると言われている。
- 3 関東では、約117社が組合に加入しているので、そのようなケースはあまりない。
- 4 必ずしも見込めないが、違法な持ち去りは、区民のリサイクル意識を低下させる。
- 5 本区以外の17区でも、同様に対策を実施するので、ある程度の特定はできる。
- 6 次回報告する。

##### 「小型家電回収量」

##### 委員からの意見等

- 1 回収量の品目内訳は把握しているか。
- 2 当初の見込量と比較してどんな状況か。
- 3 見込量及び歳入額を報告してほしい。
- 4 品目別の回収個数、世帯当たりの回収個数等、換算による分析をお願いする。

#### 区の回答

- 1 携帯電話以外は、合計量での把握となる。
- 2 現時点では、見込量を下回っているので、広報等の充実を図っていく。
- 3 次回報告する。
- 4 検討する。

#### 「事業所向け二酸化炭素排出抑制システム（中央エコアクト）の普及」

#### 委員からの意見等

- 1 今後、どのようにPRしていくか。

#### 区の回答

- 1 商工会議所等との連携による方法を検討する。

#### 議題（2）環境情報センター利用等実績

#### 委員からの意見等

- 1 区が講座の主催者か。
- 2 研修室の平日稼働率は低いのか。
- 3 中央エコキッズとエコテクカンが連携して、企業の親子見学などを企画したらどうか。
- 4 企業との連携があまり活発でないようである。
- 5 企業や活動団体がお互いのアイデアを出し合えるような基盤づくりが必要だと思う。
- 6 リーダー育成のために、受講者がリーダーシップを発揮できる機会があればいいと思う。

#### 区の回答

- 1 ほとんどが環境情報センターの主催である。
- 2 平日は、活動団体のほか、企業の利用も多く、とても有効利用されている。
- 3 検討する。
- 4 大きな課題として十分認識している。
- 5 企業にも活動団体のような発表会の場を設けるよう検討していく。
- 6 活動団体では、リーダー指導のもと、企画立案などを行っており、リーダーシップの大切さを感じている。

#### 議題（3）中央区の森環境ふれあい村構想の取組

#### 委員からの意見等

- 1 南郷地区の伐採が8割完了したが、残り2割部分はどうするのか。

- 2 企業は活動に参加しないのか。
- 3 間伐材のベンチ等には、「中央区の森」の表示をしているか。

#### **区**の回答

- 1 8割伐採を目標としていたので、今年度で完了の見込みである。なお、伐採した部分は、広葉樹を育成していく。
- 2 1社参加した。
- 3 焼印で表示してある。なお、環境情報センター館内のいすやテーブルにも表示してある。

### 議題（4）区施設の設備運用改善による省エネルギーの取組

#### **委員**からの意見等

- 1 モデル施設による「運用マニュアル」は、区のホームページで見れるのか。
- 2 「運用マニュアル」は具体的にどのような内容か。
- 3 「運用マニュアル」で実証された効果を、「管理マニュアル」に反映させるのか。
- 4 他施設にも適用できる「管理マニュアル」は、予測される効果・試算等を示し、ガイドライン的な要素も盛り込んだほうがよい。
- 5 実証データを整理のうえ、誰もが利用しやすいマニュアルにしてほしい。
- 6 中央監視の場合、省エネを優先すると、利用者からの苦情が増え、あまり効果が出ないこともあるので、マニュアルの着実な実践のためには、各現場の実態に即した取組を考えるべきである。

#### **区**の回答

- 1 まだ実証中の段階なので、見ることはできない。
- 2 どう取り組めば、どんな効果が出るかを示し、効率的で実効性の高い内容にしたい。
- 3 反映させる。
- 4 検討する。
- 5 取組項目を個別のシートに分類し、とても利用しやすいように工夫する。
- 6 区民等利用者への影響を想定のうえ、他での苦情事例を把握しながら、取組を進めていきたい。

以上